

Eさん：（貝磨き体験を担当している）住吉海鮮倶楽部ができたのは、長太郎貝の養殖を始めたときに、長太郎貝を売るためには、ただ個人でやるだけでは駄目だということで、漁師が集まって住吉海鮮倶楽部を設立しました。

そして平成7年から、12月29日に山海交流市場を本山町の人たちの協力で始めました。そして、それ以外にも、安芸や本山の産業祭へ、長太郎貝を持って行って販売したりしています。今年も5月の連休に、住吉の港の駐車場で山海祭というのを開催し、夜須町へ揚がるアオリイカ、そして長太郎貝、本山町の牛肉、それをセットにして焼いて食べてもらったり、ハマチの一本釣りやサンゴウォッチングなどをしました。